

2019 年度実施概要

学校名

気仙沼市立唐桑中学校

採択活動名

テーマ「まちを知り，どのようなまちを目指し，そのためにどうしていけばいいのか？」

取り組みの概要

海とかかわりの深い自分たちの故郷について，その成り立ちや生活・歴史を学び，良いところを知るとともに，抱えている課題を考え，整理し，故郷の未来に向けて，自分たちができることを考え実践する。

【1 学年】「防災のまち」として，どのようなまちを目指し，そのためにどうしていけばよいか？

- 地域と防災について理解を深め，地域のために役立つことを考える。
 - ・「防災講話」を通して，地域の震災時の様子を知るとともに災害への備えの必要性を実感する。
 - ・「ショート避難訓練」を通して，地域ごとの防災について考える。
 - ・「防災マップの作成」を通して，津波浸水地区や地形について知る。
 - ・「防災講話」「ショート避難訓練」「防災マップ作成」を踏まえ，地域に暮らす人々の防災のために役立つ海拔表示活動を行う。（標高調査，海拔表示の設置場所の確認，海拔表示作製，海拔表示設置）

【3 学年】「海のまち」として，どのようなまちを目指し，そのためにどうしていけばよいか？

- 「海のまち」として，まちを知り，どのようなまちを目指し，どのようにしていけばよいかを考える。
 - ・豊富な海の資源の利用，海にかかわる人々の暮らしについて調べる。
 - ・自分たちの住む「海のまち」のよいところ，抱えている課題について明らかにする。
 - ・設定した「食」「グローバル」「観光」「コミュニティ」等のコース別に課題解決の工夫を図る。
 - ・「海のまち」の未来のために，アイデアを出し合い，計画・実践する。



1 年：海拔表示活動

3 年：伝統芸能発表

3 年：オルレコース散策

実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください。

【1 学年】

1. 故郷の地形を調査しよう（4 時間）
2. 防災講話「災害に備える」（3 時間）
3. ショート避難訓練事前学習・ショート避難訓練「フィールドワーク」（7 時間）
4. 海拔表示板設置活動（6 時間）
5. 防災マップの作成（6 時間）

【3 学年】

1. 海のまち『唐桑』を知る（7 時間）事前学習 課題追究
2. 海のまち『唐桑』の未来を考える（17 時間） コース設定…「食」「観光」「グローバル」「コミュニティ」, 活動実施計画立て
3. 海のまち『唐桑』の未来のために行動する（16 時間） コース毎の活動 「食」唐桑の資源を活用した食品開発 「コミュニティ」地域の伝統芸能の演舞 「観光」観光オルレコース散策, 地域PR用パンフレット作成 「グローバル」地元水産加工場の訪問 等
4. これまで学習したことを文化祭で発表しよう（10 時間） ステージ発表, ブース発表, 振り返り活動 等